

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: こども安全課
 担当名: 児童権利擁護担当
 内線: 8348755

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
S88	子供の意見表明等推進事業		一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	子供の権利擁護事業費	
事業期間	令和 6年度～	根拠法令	児童福祉法第11条第1項第2号リ 埼玉県児童福祉審議会規則第7条		針路	04 子育てに希望が持てる社会の実現	SDGsゴール	3, 16
					分野施策	0403 児童虐待防止・社会的養育の充実	SDGsターゲット	3-4, 16-2
1 事業概要			5 事業説明					
令和4年児童福祉法の一部改正に則り、こどもの権利擁護の強化を図るため、こどもの意見表明等に係る支援等を行う。 ア 意見表明等支援事業 さいたま市へ基金を交付する必要があることによる増、意見表明等支援員養成研修委託金の減 △190千円 イ 権利擁護に係る環境整備事業 さいたま市へ基金を交付する必要があることによる増 256千円			(1) 事業内容 ア 意見表明等支援事業 意見表明等支援員を養成するとともに、その支援員を社会的養護児童のもとに派遣し、意見形成及び表明について支援を行う。 イ 権利擁護に係る環境整備 施設入所児童等からの申立てを調査審議する機関を設置・運営する。 (2) 事業計画 ア 意見表明等支援員の配置 35人 (令和6年度 15人+20人を養成) イ 児童福祉審議会意見聴取部会開催 10回 (3) 事業効果 意見表明等支援員の派遣や意見表明申立機関の設置により、社会的養護を必要とする児童の措置決定時等において意見表明可能な環境整備が図られる。 【活動指標 (アウトプット)】 意見表明等支援員の定期及び児童の要望に応じた派遣 160回 【成果指標 (アウトカム)】 児童が措置時 (中) においてより自らの意見を表明しやすい環境の整備。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 意見表明等支援員の配置・派遣に当たって、関係機関等との連携について検討を行う。					
2 事業主体及び負担区分								
シラコバト長寿社会福祉基金繰入金 (国1/2・県1/2)								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×1.0人=9,500千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
		繰入金	諸収入					
決定額	66	1,066	△1,000				0	
現計額	10,267	4,631	1,000				4,636	

事業内訳書

事業名	子供の意見表明等推進事業		
単位事業名	意見表明等支援事業	予算額	△ 190千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ シラコバト長寿社会福祉基金繰入金	810	—	
諸収入・ 雑入	△1,000	—	意見表明等支援員養成研修負担金
合計	△190	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△1,000	—	意見表明等に係る研修委託
負担金、補助及び交付金	810	—	さいたま市へ安心こども基金補助
合計	△190	—	

単位事業名	権利擁護に係る環境整備事業	予算額	256千円
-------	---------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ シラコバト長寿社会福祉基金繰入金	256	—	
合計	256	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	256	—	さいたま市へ安心こども基金補助
合計	256	—	